

# 小売全面自由化に向けた準備状況について

平成 28 年 10 月 18 日

一般社団法人 日本ガス協会

# 1. 自由化準備にあたっての考え方

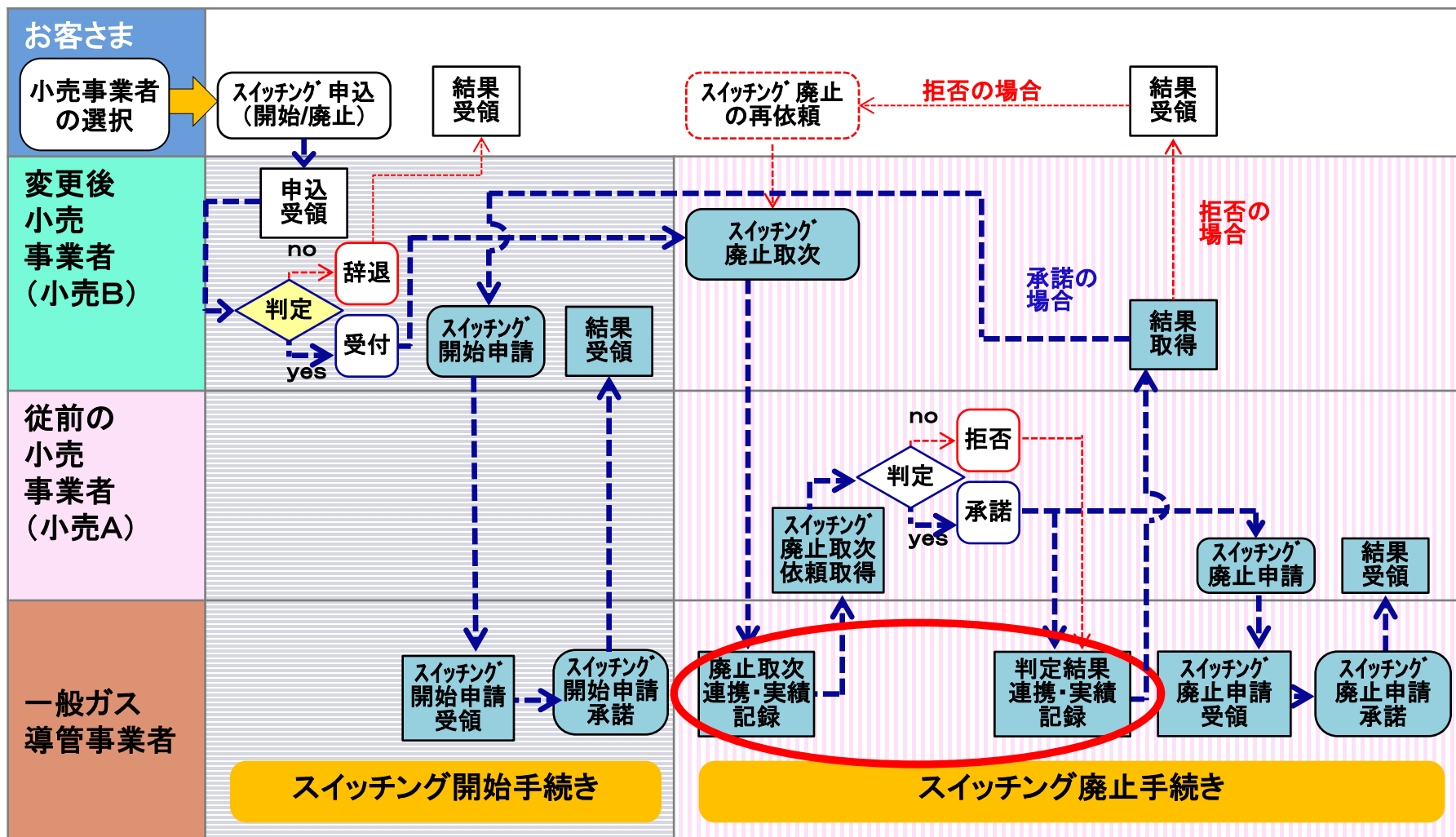
- 来年4月の小売全面自由化に向けて、昨年のガスシステム改革小委員会での報告内容に基づき、業界として下記の考え方で準備を進めています。

## <基本的な考え方>

- 小売全面自由化後の供給者切替（以下、スイッチング）における**お客さまの利便性および小売事業者の負荷軽減**を図る仕組みとする
- スwitching業務フローや情報項目は先行する電気との整合性にも留意する。一方で、消費機器保安の存在や、事業者数が多く企業規模も様々であることなど、都市ガス事業独自の特性を反映する
- 電力広域機関のようなスイッチング支援システムは構築されないものの、各一般ガス導管事業者の**スイッチング業務フローや情報項目を標準化**することで、同等程度の仕組みを目指す

※総合資源エネルギー調査会 基本政策分科会 ガスシステム改革小委員会(第24回) 日本ガス協会提出資料より抜粋

## 2. 業務フローの標準化



※総合資源エネルギー調査会 基本政策分科会 ガスシステム改革小委員会(第24回) 日本ガス協会提出資料より抜粋

### 3. 情報項目の標準化

情報項目	概要
①供給地点特定番号	設備情報・使用量情報の閲覧・取得にあたり、対象供給地点を一意に特定する識別番号
②供給地点住所	供給地点の場所情報
③開閉栓状況	ガス使用の有無（開栓／閉栓）
④供給圧力	送出地点における圧力等
⑤メーター号数	託送契約におけるメーター号数
⑥設置計器	設置計器に関する諸情報（例：負荷計測器）等
⑦検針日	検針基準日及び照会日を基準とする直前（直後）の検針日
⑧使用量情報	直近13ヶ月分のガス使用量等
⑨保安情報	法定調査対象機器に関する情報等 （例：メーカー・型式・製造年月、直近の法定調査実施日・調査結果）

※総合資源エネルギー調査会 基本政策分科会 ガスシステム改革小委員会(第24回) 日本ガス協会提出資料より抜粋

## 4. 自由化に向けた対応

- 日本ガス協会は、会員事業者に対して、スイッチングに係る説明会を行い、スイッチング業務フローや情報項目の標準化内容を周知しました。また、スイッチング業務に関連する内容を、モデル託送供給約款に反映しました。
- 引き続き、会員事業者の準備を支援してまいります。

- 会員事業者においては、既存システムの改修、業務マニュアルの作成、従業員教育、組織・体制の見直し等に取り組んでいます。
- 今後、ガス小売事業者に対して、スイッチング業務の運用方法について、周知してまいります。

以上